

I 7月の気象予報

向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)

	気 温	降 水 量	日照時間
高い(多い)	40	30	40
平 年 並	40	30	30
低い(少ない)	20	40	30

(平成24年6月22日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

地点別の平年値

	平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	降水量(mm)	日照時間(h)
沖縄群島(那覇)	28.9	31.8	26.8	141.1	238.8
宮古群島(宮古島)	28.7	31.6	26.6	130.8	246.7
八重山群島(石垣島)	29.5	32.0	27.6	130.4	264.5

(沖縄気象台発表・統計期間1981～2010・資料年数30年)

II 7月の発生予報概要

作 物	病 害 虫 名	発 生 量		
		沖縄群島	宮古群島	八重山群島
さとうきび	カンシャシンクイハマキ	多	並	並
へちま	ヒメクロウリハムシ	多	—	—
にがうり(施設)	ミナミキイロアザミウマ	やや多	—	—
オクラ	うどんこ病	—	—	やや多
	フタテンミドリヒメヨコバイ	並	—	—

III その他注意すべき病害虫等

※本文中では○(白丸)にて表記

作 物	病 害 虫 名	対 象 地 域		
		沖縄群島	宮古群島	八重山群島
水稻(二期作)	もみ枯細菌病			○
	スクミリンゴガイ			○
さとうきび	イネヨトウ	○	○	○
	アオドウガネ		○	
	イナゴ類		○	○
温州みかん	そうか病	○		
	ミカンハダニ	○		
マンゴー	細菌性病害		○	○
	チャノキイロアザミウマ	○	○	○

☆ 予報の見方 ☆

「発生程度」は平年との比較を示しています。そのため、毎年その月で高い数値が続いた場合には、その月の「発生程度」は密度が高くても「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にしてください。

- ◇ 一般的な病害虫防除対策について ◇
- a 多発すると防除が困難になるので、早期発見・早期防除に努める。
- b 薬剤抵抗性害虫や薬剤耐性菌が発現しないようローテーション散布に努める。
- c 薬剤散布の際は、近隣作物へのドリフト(飛散)に注意する。
- d 防除効果を高めるため、むらのないよう丁寧に散布する。
- e 過繁茂を避け、透光通風を良くする。
- f 多湿にならないよう、圃場の排水をよくする。
- g 病原菌は雨水や風で伝搬されるので、ビニールの破れ等を補修する。